

## 会員だより

### 「糸満市ラウンドアバウトの完成！」

会員の皆様こんにちは!

今年3月に工事が完成し、供用を開始した沖縄県3カ所目となる新たなラウンドアバウト交差点工事を紹介させていただきます。

この「ラウンドアバウト(環状交差点)」は、交差点を安全かつ円滑な道路交通を確保することを目的に導入されており、沖縄県内では糸満市・うるま市安慶名に設置、糸満市では糸満ロータリーとあわせ2カ所目となります。環状交差点では通過車両の速度を抑制できることから重大事故の削減や、信号機のないことで台風などの災害にも強く、また渋滞なく円滑な通行が期待される事から、CO2の排出軽減も見込まれる環境へ配慮した安全でエコな交差点となっています。

工期が厳しい中での施工ではありましたが、近隣の保育園の園児から、働くお父さん・お母さんへ向けてのかわいい絵を送ってもらい、現場内に看板を掲示しました。おかげ様でみんなが最後まで工事を頑張ることができました。近隣住民の方々にもご協力を頂き、感謝します。

### 有限会社 牧野建設 代表取締役 高原 康彦

現場では、週休2日制も確保でき、社内でも初の男性育児休暇を取得する等の働き方改革に向け取り組んでいます。

気温も下がり段々涼しくなりましたが、体調管理に気をつけながら現場の安全第一に頑張っておりまして!

【工事部次長 佐々木 豪忠】



▶糸満高架橋下ラウンドアバウト交差点



▶SDGs看板



▶かわいい看板

## 会員だより

### 「新規就業者減少」からの脱出!

道建協会員の皆様こんにちは。今回は、どの業種でも抱えている話題に触れたいと思います。

建設工事における新規就業者は減少の一途をたどっており、弊社もご多分に漏れずに、高齢化が加速的に進行し、経験豊富な団塊世代の先輩方と入れ替りの時期に来ていて年齢バランスも深刻な状態一步手前です。

弊社では、ハローワークからの紹介は少なく、知人からの紹介による中途入社が多いのが特徴です。

また、高校や専門学校に募集を掛け採用して大切に育てても残るのは約3割程度です。

しかし、悲観しているばかりではありません。息子・娘程度もかけ離れた世代の子達はIT関係に強く、上が役に立たないと下が育つ!とはよく言ったもので、今後建設業界はICT活用工事・BIM/CIM活用工事時代を迎える事を考えると頼もしい限りではありませんか!

### 牧港建設 株式会社 代表取締役社長 平良 平長

将来を見据えた人材教育を行うことによりきっと一人前の現場責任者となることでしょう。それを見届けるまで私を含め年長組の責務だと捉え、もう少しの間老体に鞭打って「新規就業者減少」からの脱出!のために一丸となって頑張ろうではありませんか!

【工事部長 高江洲 順良】



▶高校生現場見学①



▶高校生現場見学②(本社若手社員が、高校生へ現場の説明)



▶高校生現場見学③(本社若手社員が、高校生へ現場の説明(広角))

## 活動報告・トピックス

### 沖縄総合事務局との意見交換会

(一社)日本道路建設業協会と沖縄総合事務局、西日本高速道路(NEXCO西日本)㈱九州支社との道路建設意見交換会が10月5日(水)、那覇市のザ・ナハテラスで開催されました。

意見交換会には、協会本部の西田会長や本部・支部役員をはじめ、沖総局の島中次長、坂井部長や幹部の方、NEXCO西日本から中村九州支社長が出席されました。

意見交換では①公共工事予算の安定的・継続的な確保②道路舗装工事における労働環境の改善③道路舗装工事におけるi-Pavementと新技術開発の推進と普及④入札・契約制度の改善⑤工事積算の改善⑥道路舗装のメンテナンスサイクルの確立⑦道路空間の環境改善⑧その他の8項目について質疑を行いました。

沖総局からは、①道路関係予算の長期・安定的な確保は局としても重要だと認識している。必要な予算確保に努める。②前工事が不測の事態で工期延期する可能性がある。その場合、後工事が必要な工期を双方で確認しながら適切な工期延期の協議を行う。③ICT舗装普及のため技術講習会を業界と連携して開催予定、併せて見学会も協力していきたい④舗装用アスファルト価格などの高騰状況について、単品スライド条項適応の申し出があった場合には適切に対応する。との回答がありました。

その後、自由討議が行われ、支部から「受注機会のない企業の受注機会を増やして欲しい」と要望。沖総局からは「チャレンジ型、チャンス拡大型、自治体実績評価型の試行工事を実施している。今後も各試行工事の状況や業界の意見を聞きながら受注機会の確保に努める」と説明がありました。



▶与那嶺支部長の開会挨拶



▶沖総局島中次長の挨拶

### 第194回道路美化・清掃活動

#### 降雨の為中止

10月18日(火)10:00から予定していた第194回道路美化・清掃活動は前日の降雨の影響のため中止しました。

今月は、秋晴れの中、ボランティア清掃活動ができることを期待したいものです。

大勢の方々の参加をお待ちしております。

## 今月の予定

- ①第41道路技術講習会  
11月10日(木)13:25～17:00  
浦添市産業支援センター結の街
- ②第195回道路美化・清掃活動  
11月15日(火)10:00～11:30
- ③南・北国道事務所との意見交換会・懇談会  
11月29日(火)16:30～18:30  
ザ・ナハテラス

### i-Construction技術講習会の開催

(一社)日本道路建設業協会主催、内閣府沖縄総合事務局共催で令和4年10月27日(木)浦添市産業振興センター結の街で技術者に向けた建設技術の情報提供の一環として12社16名の参加で行われました。

はじめに、沖縄総合事務局の眞栄里和也技術管理課長の挨拶、第一講義は沖総局の町田宗久課長補佐が「沖縄総合事務局のi-Constructionの取組」と題して、第二講義は道建協技術委員会の田中祐樹委員が、「舗装のICT施工技術」と題して、第三講義は(一社)日本測量機器工業会の講師の方々が「地上型レーザーキャナー(TSL)を使った測量と出来形管理」と題して実習を交え講義しました。



▶講義状況



▶実習状況

## 編集室から/Y.S

『11月18日土木の日関連行事』  
「沖縄の土木技術を世界に発信する会」シンポジウムが11月25日パレット市民劇場で開催されます。今回は「本土復帰50周年と沖縄のインフラ整備について」～今後の沖縄振興50年を考える～をテーマに行われます。皆さんに土木技術、土木事業の重要性について理解を深めて頂き、さらに親しみを持って頂くため、関係機関と連携し取り組んでいきましょう。

